

平成23年度

あおもりの川を愛する会総会
(案)

日時： 平成23年6月4日(土) 14:00～
場所： 青森国際ホテル
青森市新町1-6-18 TEL. 017-722-4321

平成23年度 あおもりの川を愛する会

－ 総 会 次 第 －

第1部 総 会 (14:00～15:00)

1. 開 会 14:00～
2. 会長挨拶 (佐々木 幹夫会長) 14:00～14:10
3. 議 事 14:10～14:30
 - 議案1号 平成22年度事業報告の承認に関する件
 - 議案2号 平成22年度収支決算報告の承認に関する件
 - 議案3号 平成23年度事業計画案の承認に関する件
 - 議案4号 平成23年度収支予算案の承認に関する件
 - 議案5号 その他
4. サークル活動報告 14:30～15:00
 - ・堤川を愛する会 (青森市)
 - ・親しめる川づくりサークル (弘前市)
 - ・ジョイリバーおいらせ (十和田市)
 - ・サークル「母なる川」 (五所川原市)
5. 閉 会

第2部 演 奏 会 (15:30～16:30)

「スコップ三味線演奏」

第3部 懇 親 会 (17:00～19:00)

場所：青森国際ホテル

平成 22 年度 事業報告

自 平成 22 年 4 月 1 日

至 平成 23 年 3 月 31 日

1 総 会

平成 22 年度総会を平成 22 年 5 月 29 日（土）にアラスカ会館に於いて開催しました。

総会終了後、県産業技術センター内水面研究所長崎勝康部長が講師になり「川に棲む魚たち」のテーマで講演会を開催しました。また、当日は、日本河川協会の住吉豊明常務理事が来賓として出席して頂きました。（45 名）

（参考）

あおもりの川を愛する会 基本方針

1. 柔軟にものを考え、自由に発言できる個人会員が自発的に運営する。
2. 各人が川や水辺に関し興味を感じたことの議論を深め、会報、総会で意見交換を行う。
3. 川の文化の発展に貢献できることを発信する。

2 実施した事業

川の文化の発展に貢献するため、川の自然を見たり聞いたりする活動を実施しました。

1) 幹事会開催（3 回）

平成 22 年 4 月 19 日・平成 22 年 6 月 28 日・平成 23 年 2 月 1 日

2) 土淵川源流探訪会

平成 22 年 7 月 30 日源流の探訪会を開催いたしました。弘前市久渡寺住職のご協力を得て久渡寺山に標柱を建立致しました。（22 名）

3) 河川技術講演会

河川技術講演会（青森河川文化講演会）は NPO 法人岩木川と地域づくりを考える会との共催のもと、平成 22 年 8 月 4 日に五所川原市のオルテンシアで開催いたしました。

講演会では、当会の三村三千代副会長が主催者代表挨拶し、佐々木幹夫会長（川を愛する会）は「岩木川河口十三湖の水理機構について」・国土交通省東北地方整備局河川部長 田上澄雄氏が「気候変動と東北地方における今後の河川事業について」のテーマでそれぞれ講演を行いました。

最後に三村申吾知事より挨拶をして頂きました。（350 名）

4) 鳶川の清掃活動

平成 22 年 9 月 4 日に開催 8 年目となる鳶川の清掃活動を行いました。会員・一般の方が参加されごみ拾いを行いました。（90 名）

5) イワナ産卵床づくり

平成 22 年 10 月 7 日鳶川の小溪流に今年で 4 年目になります「イワナの人工産卵床」を 2ヶ所設置しました。（23 名）

11 月に産卵状況を確認した所、卵が確認されました。

6) サークル活動

7) 会報の発行

平成22年度 第15号「わの川だより」を平成23年3月31日に発行しました。

8) 情報の発信

インターネットホームページの内容向上、E-Mailの交換により、会員同士の情報交換、一般の方々への情報発信を行い、川の文化の発展に寄与していく。
(HPにアクセスする際は、「あおもりの川を愛する会」で検索して下さい)

議案2号

平成22年度収支決算報告

(自 平成22年 4月1日 ~ 至 平成23年 3月31日)

収入の部

円

項目	予算	決算	増減	摘要
自主財源	609,652	562,583	-47,069	
日本河川協会助成金	157,000	113,000	-44,000	113×1,000円/人
あおもりの川を愛する会会費	193,000	190,000	-3,000	会員一人あたり1,000円
諸収入	100	31	-69	銀行利息
前年繰り越し	259,552	259,552	0	
助成財源	200,000	130,000	-70,000	
青森県河川海岸協会協賛金	200,000	130,000	-70,000	河川技術講演会
合計	809,652	692,583	-117,069	

支出の部

円

項目	予算	決算	増減	摘要
総会費	50,000	28,615	-21,385	総会・記念講演会平成22年5月29日
河川文化講演会	200,000	287,346	87,346	河川技術講演会
鳶川清掃活動	20,000	10,364	-9,636	ゴミ袋・軍手等<平成22年9月4日>
イワナの産卵床づくり	20,000	0	0	
会報発行	40,000	39,945	-55	平成23年3月31日 1回発行
情報発信共有<インターネット>	50,000	50,000	0	校正・作成料、メンテナンス
通信費	100,000	87,316	-12,684	郵送料
会議費	50,000	46,455	-3,545	幹事会(3回)
源流探訪会(土淵川)	20,000	20,000	0	建立柱等
事務用品費	10,000	13,965	3,965	封筒、用紙
慶弔費	0	21,000	21,000	生花代
予備費	249,652	0	-249,652	
合計	809,652	605,006	-204,646	

議案2号

収入合計692,583－支出合計605,006＝繰越残高 87,577

平成 23 年度事業計画 (案)

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

1 基本的活動方向

1. 柔軟にものを考え、自由に発言できる個人会員が自発的に運営する。
2. 各人が川や水辺に関し興味を感じたことの議論を深め、会報、総会で意見交換を行う。
3. 川の文化の発展に貢献できることを発信する。

2 平成 23 年度事業計画

1) 総 会

会員が集合し、直接意見交換、討論する機会として、年に 1 回実施する。平成 23 年度は、今回の意見交換で出されたご意見を基に、会として青森の川の文化発展に寄与できるテーマを探り、会報、ホームページを通して会員に周知し、それに各人が、それぞれの活動により深められた論点を持って意見交換ができるような場を提供したいと考えている。

2) 幹事会

会の運営等について、検討、連絡調整及び審議等を行う。

3) 活 動

川の文化の発展に貢献するため、一般の方々への当会の認知、PR を兼ねて活動を実施する。

I. サークル活動

- ・堤川を愛する会 (青森市)
- ・親しめる川づくりサークル (弘前市)
- ・ジョイリバーおいらせ (十和田市)
- ・サークル「母なる川」(五所川原市)

II. 青森の川の文化発展に寄与できるテーマで河川文化講演会の開催 (8 月 4 日 河川技術講演会 於：オルテンシア)

III. 源流の地標柱建立活動 (7 月実施予定)

IV. 奥入瀬溪流・蔦川清掃活動

(毎年 9 月第 1 土曜日 9 月 3 日)

V. イワナの産卵床作り活動

4) 会報の発行

年 1 回程度会員に情報を配信する。

5) 情報の発信

インターネット「あおもりの川を愛する会」ホームページの内容向上、E-Mail の交換により、会員同士の情報交換、一般の方々への情報発信を行い、川の文化の発展に寄与して行く。

ホームページの改訂を適宜に行い、会員に最新の情報が伝達されるとともに、一般の方々が気軽にアクセスできるようにしたい。(HP にアクセスする際は、「あおもりの川を愛する会」で検索して下さい)

議案4号

平成23年度収支予算(案)

(自 平成23年 4月1日 ~ 至 平成24年 3月31日)

収入の部

円

項目	予算	摘要
自主財源	390,627	
日本河川協会助成金	113,000	日本河川協会個人会員一人あたり1,000円
あおもりの川を愛する会会費	190,000	愛する会会員一人あたり1,000円
諸収入	50	銀行利息
前年度繰り越し	87,577	
助成財源	150,000	
青森県河川海岸協会協賛金	150,000	
合計	540,627	

支出の部

円

項目	予算	摘要
総会費	50,000	
河川文化講演会	150,000	
蔦川清掃活動	20,000	
イワナの産卵床作り	20,000	
会報発行	40,000	年1回発行
情報発信・活動(インターネット)	50,000	(1年度分内容の更新)
通信費	80,000	各案内等発送料
会議費	50,000	幹事会
源流探訪会	20,000	建立柱等
事務用品費	10,000	封筒他
予備費	50,627	
合計	540,627	

収入合計－支出合計＝0